



野生植物研究所だより



● 先生方と勉強会 ●

【大崎地区私立幼稚園連合会研修会】8月18日、大崎地区私立幼稚園連合会研修会が、いわでやま幼稚園で



行われました。参加者は、大崎地区私立幼稚園12園の先生方85名ほどで、所長はその講師として午前・午後と勉強してきました。今年の大崎、栗原地区幼稚園の研究主題は、「季節により自然や人間の生活に変化のあることに気づくようになるためには、どのような環境の構成や教師のかかわりが必要か」というものです。午前は「季節により自然や人間の生活の変化に気付かせるための教師のかかわり方についてー野外体験活動を中心にしてー」という題で講話をし、午後は「野外での体験活動」として、2時間ほど園外に出て、堤防沿い等を歩き、道端の植物の話や、草木遊びをしました。スギナ、オオバコ、ヤハズソウの葉を使った遊び、クズの葉で音出し遊び、イノコズチでやじろべえ作り、いろいろな葉も比較してみました。雨あがり、とてもむし暑かったのですが、先生方が大変熱心に取り組んでくれたのには感心しました。幼稚園教育は子供の成長段階からみても、本当に大切な時期、先生方には子供たちの良き成長のために増々力量を付け、頑張っていただきたいと思いました。

【涌谷第三小学校実技研修会】8月21日、涌谷第三小学校の先生方の実技研修会が行われました。

涌谷第三小学校では、昨年、研究主題を「身近な自然の事物・現象に課題を見つけ、興味・関心を持って解決しようとする児童の育成」ということで、生活科と理科を取り上げて、校内研究を進めているということです。今回は、その研修の一つとして校地内の樹木に名札をつけることを目的に、また、身近な自然を生かした授業作りということで勉強をしました。涌谷第三小学校は、水田や山に囲まれた所で、校地内には沢山の種類の樹木が植えてあり、隣接して杉林もあります。ブナ科の樹木では、10年以上も前に植えられたと思われる、コナラ、ミズナラ、シラカシ、アカガシ、クリが植えてあり、秋にはどんぐりが実ります。杉林の中では、ミズヒキ、シンミズヒキ、キンミズヒキ、ヒヨドリバナ、ヨウシュヤマゴボウ、ツリガネニンジン、オトコエシ、ヤブラン、ツルリンドウなどの花が咲いていました。また、ヒメコウゾクワ、モミジイチゴ、ベニシダなども見られました。先生方は樹木に名札をつけ、取った草花をセロテープで止めてはメモを取り、写真を撮る等、真剣に取り組んでいました。最後に、校長室でビオトープやグリーン・アドベンチャー等についての話をした後、質問を受け終了しました。校地内外の環境も素晴らしく、研究に真剣に取り組んでいる先生方との実技研修会は、所長にとっても大変勉強になった研修会でした。



● シュウカイドウ ●



当研究所の庭にシュウカイドウの花が咲き始めました。シュウカイドウは、中国南部から東南アジアの原産で、観賞用に栽培されている球根のある多年生草本です。

10年ほど前、いつも湿っている状態の軒下に2株ほど植えたのですが、環境が良いのか、困ってしまうほど増えに増え、草取りの時に大半は引き抜いてしまいます。それもそのはず、シュウカイドウは、半日陰の湿った地を好み、茎の上の葉腋に小さい無性芽を沢山つけ、それが地に落ちて、新植物体となって繁殖するからです。葉は互生しますが、葉身の形がゆがんだハート形。葉柄と葉身の付け根の部分は、上から見ると、どの葉も赤色のマークがあります。秋になると茎の上部に、雌雄別の淡紅色の花をつけます。がく片は2枚、花弁も2枚、雌花は子房下位、3つの翼状のりょうがあります。

シュウカイドウの花は、もうしばらく私たちの目を楽しませてくれることでしょう。

【連絡先】〒989-6252 宮城県大崎市古川荒谷字寶ノ子町12-2 ☎ 0229-28-3601 FAX 0229-28-4452

Blog: <http://plaza.rakuten.co.jp/wakichi/>

E-mail: nagaguduwakichi@yahoo.co.jp

URL: <http://www.wakichi.com/>